

鹿瓦ばん



題字：会長 大川靖則

2017年 秋・冬号

一般財団法人 奈良の鹿愛護会

〒630-8212
 奈良市春日野町160番地1
 TEL : 0742-22-2388
 FAX : 0742-25-0166
 メール : info@naradeer.com
 http://www.naradeer.com

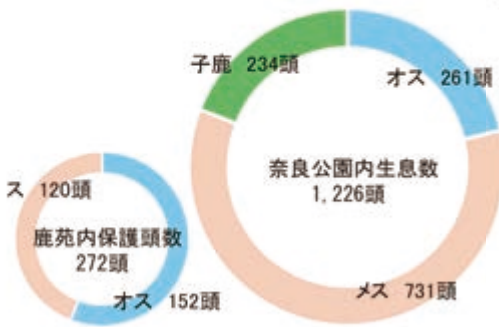
奈良公園の鹿

頭数調査結果報告

7月15・16日、奈良公園で鹿の生息頭数調査を行いました。

今年度の調査結果については、グラフのとおりです。

さらに詳しい情報（死亡数や死亡原因含む）については、奈良の鹿愛護会ホームページにて公開しております。



◆生態紹介コーナー②◆

秋は、恋♡の季節

秋は、鹿たちの恋の季節（発情期）です。

夏の終わり頃、オスジカは首まわりの黒っぽい毛が特徴的な灰褐色の冬毛に生え替わり、夏毛のオスジカとは全く違って見えます。



▲夏毛のオスジカ（7月撮影）



▼発情期のオスジカ

発情期のオスジカ特有の代表的な行動として、前足で湿った場所の地面をひっかくように掘り、そこに首をこすりつけて体中に泥を浴びる「ヌタうち」があります。

一見、ジタバタともがき苦しんでいるようにも見えますが、ヌタうちで浴びる泥は、オスジカにとって身体を大きく見せる「お化粧」です。



▲ヌタうち

大きく完成した角は、メスの取り合いでオス同士が争う時には武器になり勝ったオスはより多くのメスをハーレム（なわばり）に囲い込みます。

発情期のオスはとても気が荒く、人に対しても非常に攻撃的になるため、大変キケンです。

鹿せんべいを与えるときなどに、知らず知らずのうちになわばりからメスを引き出してしまうと、恋仇だと勘違いされて鋭く上がった角で攻撃されてしまうこともあります。

鹿たちの恋の邪魔をしないように、離れて見守ってください。

なお、私たち奈良の鹿愛護会は、角が完成する8月頃から、人と鹿とのトラブルを避けるために除角（角きり）を行っていますが、すでに角が切られていても頭突きなどで攻撃してくることがあります。

特に、小さいお子様だけで鹿に近づかないよう注意が必要です。

古都奈良の秋を彩る伝統行事 鹿の角きり

「鹿の角きり」は、鹿が発情期に角で人に危害を加えたり、お互いを突き合って死傷することを防ぐため、江戸時代初期の寛文12年（1672年）に、奈良奉行が当時鹿の管理者であった興福寺の許可を得て始めたといわれています。

当時の角きりは、町の所々で行われ、屋根の上などから見物していたようです。明治時代中頃には、春日大社参道の所々で行われ、昭和4年（1929年）に角きり場を設け、現在の姿となりました。



オスジカにとって大切なシンボルでもある角を切られるのはとても残念なことですが、人との共生の歴史の中で生まれ、現在まで継承されている奈良ならではの勇壮な伝統行事です。

10月7日（土）～9日（月祝）

◆時間 正午～午後3時

※30分毎入替制

（最終入場 午後2時30分）

◆場所 鹿苑 角きり場

◆大人（中学生以上） 千円

子供（小学生） 五百円

愛護会会員 同伴一名様まで無料

観光キャンペーン（予約不要・無料） 鹿寄せの案内

今年度の冬の観光キャンペーンの日程です。

奈良の冬景

鹿寄せと春日大社特別参拝

主催：奈良県旅協・ホテル生活衛生同業組合奈良支部

12月1日（金）～14日（木）

※10日は奈良マラソン開催のため中止

午前10時開始（15分程度）

奈良大和路キャンペーン鹿寄せ

主催：奈良市・公社団法人奈良市観光協会

2018年 2月8日（木）～

3月11日（日）※毎月曜日 午前10時開始（15分程度）

◆場所 飛火野（春日大社境内）

JRまたは近鉄奈良駅から

奈良交通バス「市内循環外回り」乗車

「春日大社参道」下車すぐ

鹿苑の鹿たちに、おいしい牧草を！ 牧草協賛金のお願い

鹿の保護施設「鹿苑」には、様々な事情で奈良公園では生活できない鹿たちが保護されています。保護されている鹿たちのため、

「牧草協賛金」のご協力をお願い致します。

郵便振替口座（ゆうちょ銀行）
 01040-9-2260
 一般財団法人奈良の鹿愛護会

※通信欄に「牧草協賛金」とご記入ください。



鹿が作った完熟堆肥

「しかっぴ」

「しかっぴ」は、鹿苑で保護されている鹿たちのフンや食べ残しを完全発酵させた完熟堆肥です。

鹿苑に保護されている鹿たちは、毎日牧草などを食べ、排泄します。

フンや食べ残しを、私たちスタッフが毎朝掃除し、堆肥化しています。

堆肥場には6つの区画があり、フンなどを順に移動・攪拌(かきまぜる)しながら発酵させます。



▲堆肥を攪拌する作業

作業を繰り返し、約半年後の最終段階では、原形をとどめたフンや食べ残しがほとんど無く、発酵が完了しています。

発酵が終わった「しかっぴ」は、自然乾燥させた後、ふるいがけして袋に詰めます。



「しかっぴ」は堆肥なので、肥料やけの恐れが少なく、化成肥料より有機物が多く含まれるため、使用すると土壌を豊かにする効果が期待されます。

鹿苑では、年間約30トンの「しかっぴ」が作られます。

愛護会事務局にて一般販売しております。(5キロ100円・10キロ200円)

※「試供品」500グラムを鹿苑見学通路に置いてあります。(お一人様一袋)



▲しかっぴ試供品

堆肥化によるフンのリサイクル、環境保全活動にご協力をお願いします。

(事業課 飯尾英郎)

◇鹿糞自然肥料(しかっぴ)の情報◇

肥料の種類：堆肥
届出都道府県：奈良県 特殊堆肥生産者届136号
原料：鹿糞、残餌(牧草類、米ぬか、大麦、豆類)

主な成分の含有量：
窒素全量0.71%、りん酸全量0.96%
加里全量1.30%、炭素全量6.90%
炭素窒素費9.7

11月は「奈良のシカ」

愛護月間です!

奈良の鹿愛護会では、毎年6月と11月を「奈良のシカ」愛護月間として、それぞれの時期の鹿の生態に対する理解を深めるための保護啓発活動を強化して行っています。

奈良公園での愛護啓発活動・募金活動等の予定は、ホームページ等で随時告知予定です。



鹿の慰霊祭 鹿まつりのご案内

今年1年間に亡くなった鹿たちの慰霊祭を例年通り鹿苑で執り行います。どなたでもご参列いただけます。どうぞお越しください。



◆日時
11月20日(月) 午前10時〜
◆場所
春日大社境内 鹿苑

第13回国の天然記念物「奈良のシカ」 保護啓発ポスターコンクール 入賞作品展示

「奈良のシカ」保護啓発ポスターの入賞作品展示を行います。全国の小学生のみならずから寄せられた力作の数々を、ぜひご鑑賞ください!



▶昨年度の最優秀賞作品



▲昨年のポスター展示の様子
(奈良県立図書情報館)

①奈良県立図書情報館

メインエントランスホール

11月26日(日)〜12月10日(日)
※11月27日・30日・12月4日は休館
②奈良市庁舎玄関ギャラリー
12月11日(月)〜15日(金)

ドングリのご寄付 受付中!

直接愛護会事務局までお持ちいただくか、宅配便等でお送りください。長期保存できるよう、できるだけ乾燥させてからいただけると助かります。

昨年度のドングリご寄付のべ353名の皆様から合計6,801kgのドングリをいただきました!



おいしいドングリ
ありがとう!

WEBサイト・ブログ ぜひご覧ください!

活動の予定等は、WEBサイト・ブログ・フェイスブック等でご案内しております。どうぞご覧ください。

(一財)奈良の鹿愛護会
公式WEBサイト
www.naradeer.com



奈良の鹿

検索

facebook

(一財)奈良の鹿愛護会
facebookページ
www.facebook.com



/naradeerlove

'いいね' お願いします!